

## 兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象と致しませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	悪性胸膜中皮腫における術後長期生存例の臨床像についての検討 [倫理審査受付番号：第 4276 号]
研究責任者氏名	橋本昌樹
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木敬一郎
研究期間	2023 年 1 月 7 日 ~ 2027 年 12 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：悪性胸膜中皮腫 に対して集学的治療の一部として手術を受けられた患者さん / 診療科名等： 呼吸器外科
	受診日：西暦 2006 年 1 月 1 日 ~ 2024 年 11 月 30 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他 ( )
	取得の方法： 診療の過程で取得 その他 ( )
研究目的・意義	悪性胸膜中皮腫は予後不良の悪性腫瘍ですが、手術を含めた集学的治療を行うことで長期生存する症例も認められるようになってきました。長期生存が得られる症例の臨床像はあまり明らかになっていないので、当院と名古屋大学医学部附属病院でのデータベースを用いて長期生存した症例の臨床像を明らかにします。あまり長期生存した症例のデータベースが世界的にも存在しないため、本研究成果が、集学的治療を行う症例を選択する際の一助となる可能性があります。
研究の方法	術後に 5 年以上生存された患者さんを長期生存例と規定し、各患者さんの臨床情報（臨床経過、診断方法、身体所見、画像所見、病理所見）をカルテより抽出し、予後と関係している因子を解析します。
外部への試料・情報の提供	本研究は兵庫医科大学と名古屋大学医学部附属病院による共同研究です。名古屋大学医学部附属病院と本学において患者さんの情報の授受が生じます。 授受の際は患者さんの個人が同定されないよう加工した上で送ります。

	パスワード付きのエクセルファイルを使用し、ロック付きの USB に保存し書留郵便にて郵送します。
研究組織	代表研究機関：兵庫医科大学 研究責任者：橋本昌樹 分担研究機関：名古屋大学医学部附属病院 研究責任者：芳川豊史
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。ただし個人情報を加工する前に研究参加を拒否された方は本研究の対象から除きます。
本研究に関する連絡先	診療科名等：呼吸器外科 担当者氏名：近藤展行 [電話]（平日 9～17 時）0798 - 45 - 6885 （上記時間以外）0798 - 45 - 6111